

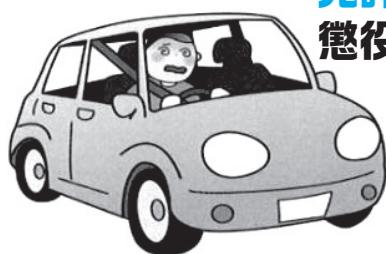
③飲酒運転の根絶

運転者は ➡ 飲酒運転の危険性を十分認識し、飲酒したら絶対ハンドルを握らないようにしましょう。

家庭では ➡ 飲酒運転による事故の悲惨さと責任の重さを話し合い、家族ぐるみで飲酒運転を根絶しましょう。

職場や地域では ➡ 飲酒運転の悪質性や危険性を呼びかけ、絶対に飲酒運転を許さない環境づくりを促進しましょう。

■酒酔い運転



免許取消し

懲役5年以下など

■酒気帯び運転



免許取消し又は停止

懲役3年以下など

■車両提供



■車両同乗



■酒類提供



車の提供者や同乗者、酒の提供者も罰せられます

④「夜間走行中の原則ハイビーム」の徹底及び「反射材の効果的な着用」の推進

運転者は ➡ 早めにライトを点灯し、夜間、先行車や対向車等が無いときは、原則ハイビームで走行し、歩行者等の早期発見に努めましょう。

歩行者と自転車利用者は ➡ 明るい服装で反射材を着用しましょう。自転車はライトを早めに点灯し、交差点では一時停止し、左右の安全確認を徹底しましょう。

ハイビームで、見えない危険を照らし出せ！

